

わたしの街 Kasama Magazine

令和7年度は
笠間市合併
20周年イヤーです /



2025年

4

No.229



小さい画面でも読みやすい
「広報かさまスマホ版」を
ぜひご利用ください！



特集 笠間市の未来をつくる
重要事務事業と令和7年度予算

市長 コラム

文 / 笠間市長 山口 伸樹

少子化・子育て支援



高校授業料無償化、103万円の壁、給食費の無償化、所得制限の撤廃、移住者への給付、地方創生、少子化、経済支援など、国会において議論が入り乱れています。

私には、財源の心配ばかりであります。

内容は少子化対策よりも物価高騰による経済対策が中心であると思います。

未婚・晩婚化が少子化の要因となっています。経済的支援だけでは少子化の根本的解決にはつながりません。結婚して子どもを産み育てる環境づくりが必要となります。

婚活パーティー、マッチングアプリ、相談所の設置などが行われ、一定の効果はあるものの、大きな成果には至っていません。

経験のある方に相談できる、安心した結婚相談所の設置が必要かと思えます。

一方で、さまざまな取り組みを進めても少子化の流れを止めることはできないと思います。子どもが少なくことの前提で行政の在り方や社会を構築すること。そして、地元で頑張っている若い人をしっかり支援していくことが必要です。

婚活にお知恵を。



市ホームページで20周年記念事業についてお知らせしていきます。お楽しみに！

問 秘書課（内線225）

基本デザイン



- 作成者：笠間高校2年 えのもと はな 榎本 羽那さん
- デザインコンセプト

市の花・木である菊と桜、名産の栗を入れ、笠間らしさを表現しました。20周年のお祝いとなるよう全体的に明るく、未来へ向かうイメージで青空を表現した色合いにしました。

※学年は選定当時のものです

県立笠間高等学校の全生徒を対象にデザインを募集し、高校での校内審査により10点を選出。そのうち、封筒・名刺・イベントポスターなどで使用していく基本デザイン1点を決めました。笠間高校の皆さん、ご協力ありがとうございました！

記念ロゴマークデザイン

平成18年3月19日に1市2町が合併し、令和8年3月19日に20周年を迎えます。「20周年イヤー」となる令和7年度での記念事業実施に先駆け、「笠間市合併20周年記念ロゴマーク」を作成しました。

今月の

Pick up

笠間市合併20周年
記念ロゴマークが完成!!

Contents

4 特集 笠間市の未来をつくる ～重要事務事業と令和7年度予算

- | | |
|----------------------------|-------------------------------|
| 16 まちおこしのスパイス | 26 かさまのれきし |
| 17 からだと向き合う | 27 図書館 |
| 18 情報しっとく日和 | 28 ダイバーシティ笠間を目指して |
| 22 令和7年度行政組織機構の見直しについて | 29 かさま食彩 |
| 23 県立中央病院と県立こども病院の統合方針について | 30 コンデキ
こんな出来事ありました |
| 24 令和7年4月1日 笠間市人事 | 31 HOT PEOPLE
注目の笠間人を紹介します |
| 25 Sustaina KASAMA | 32 第44回 笠間の陶炎祭 |



〔表紙〕

あたご天狗の森の桜を撮影しました（令和6年撮影）。

〔題字〕

せき しほう 関 紫芳さん（書作家／大古山在住）

お知らせ

●窓口休日開庁サービス

日曜日：市役所本所 午前8時30分～正午 市民課（住民異動届、パスポート申請等の一部業務は除く）、収税課（月末のみ）

※年末年始（12月29日～1月3日）を除く ※上記以外の窓口の延長は行っていません。

※マイナンバーカードの交付等については予約制です。

●SNS

最新の情報は
市公式SNSで
チェック！



（旧ツイッター）



メールマガジン
かさめ〜る



Threads
（スレッド）

●5月の休日救急診療当番（午前9時～午後5時）

毎週日曜 笠間市立病院 TEL.0296-77-0034

5月3日（土）憲法記念日
梅里クリニック TEL.0299-45-2002

5月5日（月）こどもの日
あやか内科クリニック TEL.0296-71-3022

5月6日（火）振替休日
石橋内科医院 TEL.0296-71-3181

※平日夜間午後7時～9時（土曜日・祝日・年末年始を除く）は笠間市立病院で初期救急診療を行っています。

※当番医は変更になる場合がありますので電話確認の上、受診してください。
※急な病気やケガで救急車を呼ぶか迷ったときは、以下をご利用ください。受診可能な医療機関もご案内します。24時間 365 日対応です。

子ども救急電話相談 短縮ダイヤル #8000 または TEL.050-5445-2856
おとな救急電話相談 短縮ダイヤル #7119 または TEL.050-5445-2856

笠間市の未来をつくる

令和7年度施政方針

笠間市長 山口 伸樹

笠間市は令和7年度に合併20周年という節目を迎えます。

これまで先人が築き上げてきた文化や歴史、そして志を、しっかりと未来へつないでいく責任が、私たちにはあります。これからの10年、20年先を見据え、人口減少を前提とした次のステージを目指して、笠間市の力を結集し、限らない可能性を大きく育てながら、躍進する自治体として築き上げてまいります。

さて、市政を取り巻く状況については、不安定な国際情勢、気候変動問題など世界規模の課題に加え、国内での人口減少、大都市への人口集中などが地方都市に深刻な影響を及ぼしており、国の動向も注視しながら、柔軟に対応してまいります。また、人材確保の課題は企業だけでなく、行政においても安定したサービスを提供するために、これまでの業務手法や事業の変革が必要です。デジタル技術の活用をはじめ、外国人材を含むまち全体でのダイバーシティ経営など、新たな可能性を検討、推進してまいります。

このような状況を踏まえ、令和7年度は3つの重点プロジェクトを設定しました。

1つ目は「笠間まるごと「子育て都市」宣言プロジェクトステージ3」として、第2子以降の保育料の無償化などを新たに実施し、

KASAMA CITY

子育て負担の軽減策の強化を図ります。まち全体で子育てを支え合い、子ども・子育て都市の実現を目指します。

2つ目は、「共生社会を支える地域担い手育成プロジェクト」として、人材確保策の強化と、農業や観光といった地域産業の維持、成長策を展開します。新たに商工課内に相談窓口となる「外国人材支援センター」を設置し、ワンストップによる外国人材対応の体制強化と充実を図ります。

3つ目は、「中心地区まちづくりプロジェクト」として、友部駅を中心に市役所周辺までのエリアに都市機能を集約し、活力あるコンパクトなまちづくりを進めます。無電柱化などのハード整備や空地、空店舗などの利活用、事業所等の誘致活動を展開するほか、若者を誘導するランドマーク（拠点）づくりを公民連携により検討を進め、未来への都市機能の向上を図ります。

行政を取り巻く環境は、この20年で大きく様変わりしています。従来の知識や経験だけでは直面する課題を解決することはできません。新たな発想のもと、スピード感をもって取り組み、未来にわたって持続可能な笠間市を築くために、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

笠間市の財政状況をもっと知ろう！

市ホームページで、より詳しい財政状況を確認できます。
詳しくは右の二次元コードから！



一般会計・特別会計・企業会計を合わせた令和7年度の予算総額は、
602億5,776万7千円となっています。

令和7年度予算

◆ 一般会計

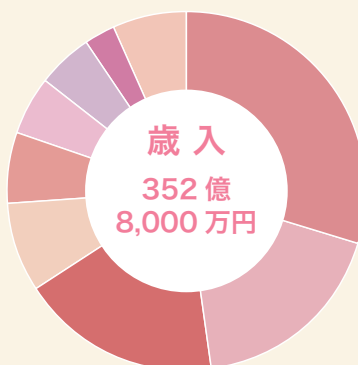
一般会計は、市税や地方交付税をはじめ、国・県からの補助金や交付金などを財源として、福祉・教育・土木・衛生などの基本的な施策を行う会計です。

令和7年度の一般会計予算は、352億8,000万円となっています。

◆ 歳入

市税は104億8,627万2千円を見込んでいます。地方交付税は64億円、国庫支出金については63億5,169万7千円を計上しました。このほかの歳入についても、適切な見通しのもとに計上しており、今後も積極的に財源の確保を図っていきます。

■ 市税	29.7%	104億8,627万2千円
■ 地方交付税	18.1%	64億円
■ 国庫支出金	18.0%	63億5,169万7千円
■ 県支出金	8.2%	29億521万円
■ 繰入金	6.3%	22億1,443万6千円
■ 地方消費税交付金	5.4%	18億8,421万円
■ 市債	5.0%	17億6,590万円
■ 諸収入	2.6%	9億2,978万9千円
■ その他	6.7%	23億4,248万6千円



「未来に向けた笠間市づくり」 市役所から始める地方都市改革

第2次笠間市総合計画で定める将来像「文化交流都市 笠間～未来への挑戦～」の実現に向けて、47事業を令和7年度の重要事務事業としました。

加速する人口減少、物価高騰の継続などの影響を受けた中で、子育て世代に対する生活の安定・質の向上、物価に負けない賃上げなど国の方針と歩調を合わせながら、それに対応する基盤の強化を図る必要があります。また、一方で、人口減少を背景とした問題が顕在化してきている中、地域経済の活性化と生活の充実を図っていくため、人材確保策を含めて従来の仕組みの変革による将来に希望と期待のもてるまちづくりが必要となります。

これらを踏まえ、今年度事業の検討と構築においては、ダイバーシティ経営、デジタル技術活用拡大を中心に、市役所自らが本市における新しいモデルとなる変革を視点とした「未来に向けた笠間市づくり～市役所から始める地方都市改革」を重点課題として設定しました。課題への機動的な対応とともに、あらゆる主体が連携し活動する公民連携の強化により、従来の仕組みの見直しに挑戦しながら、笠間市の将来に向けた成長と持続に資する取り組みを強力に推進します。

2025 重点プロジェクト

■笠間まるごと「子育て都市」宣言プロジェクト Stage 3

■共生社会を支える地域担い手育成プロジェクト

■中心地区（友部駅～市役所周辺）まちづくりプロジェクト

重要事務事業と 令和7年度予算

重要事務事業の一部を
ピックアップして紹介します。
※47事業は市ホームページ
（下の二次元コード）でも
紹介しています。一部掲載
順がホームページ上のもの
と異なります。



SDGs ってなに？

SDGs(持続可能な開発目標)は、2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。

17のゴールと169のターゲットで構成され、日本としても積極的に取り組んでいます。

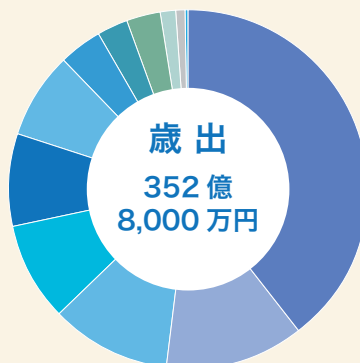
市では第2期笠間市創生総合戦略において、横断的な取り組みの強化の観点から、SDGsを原動力とした施策と事業の推進を位置づけ、さらなる取り組みの充実を図っていきます。今年度の重要事務事業においても、SDGs各目標のアイコンを使いながら関連性をお伝えします。

笠間市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



■ 民生費	39.7%	140億749万2千円
■ 総務費	12.5%	44億1,335万6千円
■ 教育費	10.6%	37億5,150万8千円
■ 公債費	9.0%	31億7,408万1千円
■ 土木費	8.4%	29億5,236万2千円
■ 衛生費	7.6%	26億7,744万7千円
■ 消防費	3.9%	13億9,847万4千円
■ 農林水産業費	2.9%	10億2,249万円
■ 諸支出金	2.9%	10億712万8千円
■ 商工費	1.6%	5億7,707万円
■ 議会費	0.8%	2億6,859万円
■ その他	0.1%	3,000万2千円



◆ 歳出
民生費には、障害者自立支援給付費、生活保護給付費、民間認定こども園及び保育所入園負担金、介護保険特別会計への繰出金などの経費として140億749万2千円を計上しました。
総務費には、庁舎管理や電算システムなどの費用、ふるさと納税の推進、企業立地促進事業補助金などにかかる経費として44億1,335万6千円を計上しました。
教育費には、小中学校の施設管理や通学支援、小中学校の給食、図書館や公民館の運営などの経費として37億5,150万8千円を計上しました。

笠間まるごと「子育て都市」宣言プロジェクト Stage 3

社会全体で子どもを育てる意識と取り組みの強化として、令和5年度から笠間まるごと「子育て都市」宣言プロジェクトを推進しています。令和7年度は「Stage3」として、保健・医療・福祉、教育、文化・スポーツ、都市基盤など、分野を問わず取り組みの強化を図り、日本一の子ども・子育て都市の実現を目指します。

こども・子育て徹底応援（一部記載）

妊娠～幼児期

- **第2子以降保育料の無償化【新規】**
第2子以降の保育料について、所得制限などを設けない無償化により、子育て世帯の経済的負担の軽減を実施
- **妊婦のための支援給付金・妊婦等包括相談支援事業【新規：国県補助】**
伴走型相談支援と経済的支援の一体型の提供による出産・子育て環境の充実
- **子育て支援アプリの導入【新規：県補助】**
母子健康手帳のデジタル化によるプッシュ型の情報提供などを展開
- **こども誰でも通園事業【継続：国補助】**
未就園児の定期的預かりによる育児負担の軽減

小学校～高校

- **小学校エコランドセル・プレゼント事業【継続：市単独】**
スマートで軽いランドセル（PET ボトル再生繊維）を支給
- **中学校制服等購入費支援事業【継続：市単独】**
制服購入費（30 千円 / 人）を支援
- **高校等生活応援事業【継続：市単独】**
新生活を始めるための準備費（50 千円 / 人）を支援
- **学校給食郷土食材推進事業【拡充：市単独】**
地元食材を活用した給食の提供の強化
- **学校給食負担軽減等事業【継続：市単独】**
物価高騰においても費用を維持するとともに、第三子以降の給食費の無償化を継続



プロジェクトの全体像と詳細は、「幼児教育・保育環境の充実」など各施策に位置づけた事業により総合的に展開していきます！

■ 扶助費	26.3%	92億7,032万9千円
■ 人件費	18.8%	66億4,844万1千円
■ 物件費	17.0%	59億8,163万9千円
■ 普通建設事業費	9.7%	34億3,850万6千円
■ 公債費	9.0%	31億7,139万8千円
■ 補助費等	8.7%	30億5,626万1千円
■ 繰出金	8.1%	28億6,475万9千円
■ その他	2.4%	8億4,866万7千円



◆ 歳出予算性質別内訳

幼児教育・保育環境の構築【新規】

笠間まるごと「子育て都市」宣言プロジェクト Stage 3



保護者の多様な働き方やライフスタイルおよび世帯構成の変化や物価高騰など、子育て世帯やこどもを取り巻く環境に対応するため、子育て世帯の経済的負担を軽減するための支援や、家庭状況やこども一人ひとりに寄り添った施策を展開し、すべてのこどもの育ちを応援します。また安心・安全な保育サービスの提供のために保育人材の確保と離職防止を図り、こどもを安心して生み育てられる幼児教育・保育環境を構築します。

- 第2子以降の保育料無償化【新規】
- こども誰でも通園事業【国補助】
- 医療的ケア児保育支援事業【国県補助】
- 医療的ケア児学校訪問看護事業【国補助】
- 保育士人材確保事業【市単独】

市内の民間保育施設などに保育士正規雇用されたまたは看護師などに就労支援金を交付し保育人材の確保を支援します。

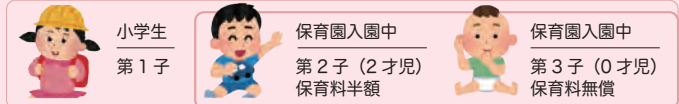
第2子以降の保育料を完全無償化

「多子世帯保育料軽減事業」を市独自に拡充します。

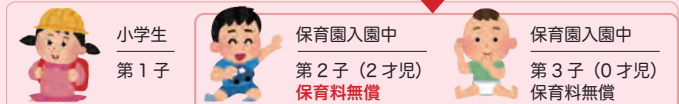
①所得要件を廃止

②第2子の保育料軽減額を半額から無償（無料）へ拡充

(例) 令和6年度（第2子保育料1/2軽減、第3子保育料無償）



令和7年度（第2子以降保育料無償化）



切れ目のない包括的支援体制の構築【新規】

笠間まるごと「子育て都市」宣言プロジェクト Stage 3



家族の在り方やライフスタイルの多様化に伴い、こどもを取り巻く課題は複雑化・複合化しています。個々のライフステージに応じ、専門的で包括的な相談支援を関係各課が連携して行います。また、妊娠前から、子育ての各場面における経済的支援を行い、こどもや家庭が安心して生活できる環境を整えていきます。

- 妊婦のための支援給付金・妊婦等包括相談支援事業【新規：国県補助】

「伴走型相談支援」と「経済的支援」を一体的に行います。

- 民間シェルター事業【新規：市単独】

DV被害者などが安全を確保できる場所を提供し、生活の立て直しを支援します。

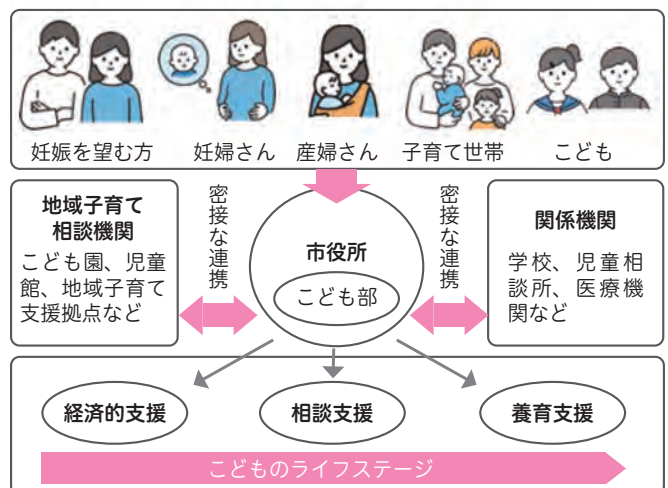
- 子育て支援アプリ導入事業【新規：県補助】

電子母子手帳機能を有する子育て支援アプリを導入し、子育て世帯へ必要とする情報を直接届けるなど利便性の向上に努めます。

- 子ども総合育成支援事業【継続：市単独】

- 母子・父子家庭等高等職業訓練促進事業【継続：国補助】

- 子ども家庭総合支援拠点事業【継続：国補助】



安心な子育て環境の充実【新規・拡充】

笠間まるごと「子育て都市」宣言プロジェクト Stage 3



少子化や物価高騰が進む中、安心して子育てできる環境の充実に図ることが重要です。就学前から大学進学などまでの子育て期における各場面において、経済的負担軽減を図るため、各種助成の支援を行っています。

- 子育て支援事業（エコランドセル給付・制服等購入・高校生等生活応援給付）【継続：市単独】

- 学校給食食材提供の充実（郷土食材推進・オーガニック給食推進）【拡充：市単独】

- 学校給食負担軽減事業の強化（給食費負担軽減・第三子給食無償化）【拡充：市単独】

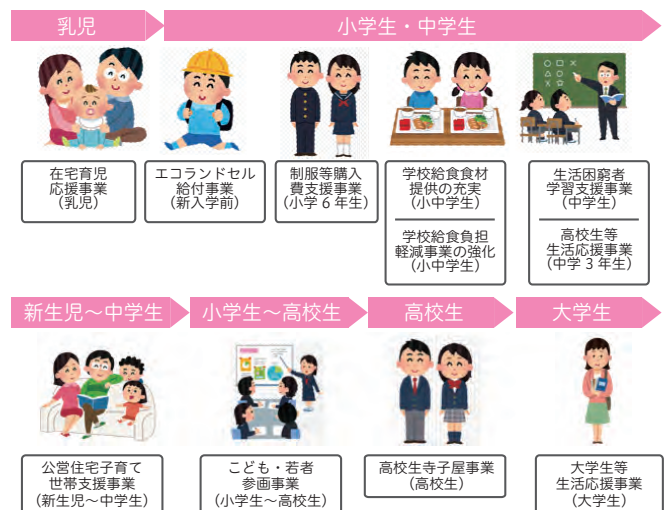
- こども・若者参画事業【新規：市単独】

こどもや若者の意見を聴くことで、自己肯定感や自己有用感を高めるとともに、当事者のニーズを捉え施策に反映します。

- 高校生寺子屋事業【新規：国補助】

- 大学生等生活応援事業【新規：国補助】

物価高騰などの影響を受けている大学生などの生活支援として「かさ WAON カード（1人/30,000円チャージ）」を配布します。



これから到来する複雑で予測困難な時代を生きるためには、自ら課題を発見し、正しく柔軟に適応できる力が求められています。次世代を担う子どもたちがそうした力を身に付けるため、スペシャリストによる学びの場を提供し、社会の変化に主体的に向き合える人材育成を推進します。

●次世代の教育DX推進事業【新規：市単独】

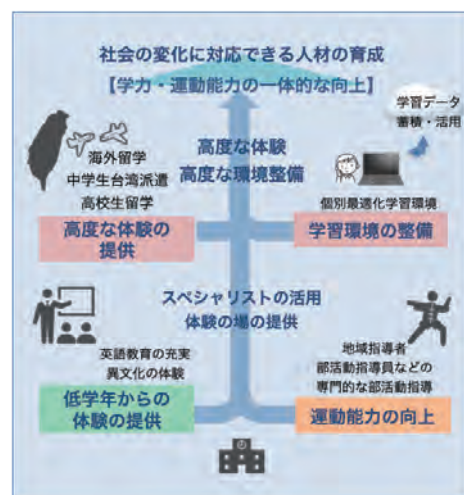
次世代クラウドシステムを導入します。学習データを分析・可視化し、児童生徒の習熟度別指導や個別学習により、最適化された学びを提供します。また校務支援システムの導入により教職員の働く環境を改善します。

●地域部活動推進事業【拡充：県補助】

●英語教育強化推進事業【継続：市単独】

中学生海外留学にかかる費用の支援によるグローバル人材を育成します。また、英語検定にかかる費用を助成します。

●台湾交流事業（教育交流）【継続：市単独】



寄り添う教育・支援の強化【拡充】

義務教育段階における児童生徒の多様化する教育的ニーズに対応するため、不登校児童生徒の居場所づくりや学びの場の一つとして、校内フリースクール事業などを強化します。また、特別支援教育の充実を図るため、特別支援連携コーディネーターを配置し、特別な支援を必要とする児童生徒に寄り添います。

●校内フリースクール事業【拡充：県補助】

市内中・義務教育学校に加え、笠間小学校にフリースクールを開設します。

●教育支援室事業【拡充：市単独】

さまざまな理由で登校できない児童生徒のために、専門スタッフによるカウンセリングのほか、新たに体験活動を充実させます。

●不登校対策民間連携事業【拡充：市単独】

新たな「ひきこもり」を生み出さない取り組みを推進します。

●保幼小中特別支援連携事業【継続：市単独】

●特別支援教育支援員配置事業【継続：市単独】



教育基盤の充実

校舎をはじめ、体育館、プールなどの学校施設の多くは、整備されてから数十年が経過し、経年劣化、老朽化が著しく進行しています。施設の現状や維持管理にかかる費用、教職員の負担軽減など、さまざまなニーズを踏まえた施設整備や学校運営を行い、教育基盤の充実に図り、学校と地域が一体となって「地域とともにある学校づくり」「学校を核とした地域づくり」を推進します。

●屋内運動場空調整備事業【継続：市単独】

災害時に拠点避難所としても利用される友部中学校と岩間中学校の体育館を優先して空調設備を整備し、教育環境の充実に図ります。

●北川根小学校整備事業【継続：国補助】

●学校プール民営化事業【継続：市単独】

●コミュニティ・スクール事業【継続：市単独】

市内全小・中・義務教育学校16校に設置している「学校運営協議会」において、それぞれの学校や地域の課題を解決するため熟議を重ね、その内容を実践するため、順次「地域学校協働活動本部」の設置とともに、その活動を推進するための「地域学校協働活動推進員」を配置していきます。



友部中学校体育館



岩間中学校体育館



※イメージ

共生社会を支える地域担い手育成プロジェクト

全員参加型社会の形成に向けて、さまざまな人材が活躍する環境を整えていく必要があり、同時に地域の経済と生活を支える人材の育成と確保は喫緊の課題となっています。市では、ものづくり、芸術、スポーツ、医療・福祉などにおいて女性、若者や外国人の方など、多様な方たちが活躍し、これまでも女性・若者活躍促進プロジェクトなどを展開してきましたが、この流れの強化が求められています。

そのため、令和7年度は「共生社会を支える地域担い手育成プロジェクト」として、市役所改革も含めたまち全体でのダイバーシティ経営を推進します。

活躍を後押しする支援の充実

●外国人材支援センターの設置【新規：市単独】

小規模事業者などにおける人材確保の支援、地域生活での不安解消に向けて、雇用・生活の双方を支援する「外国人材支援センター」を商工課に設置します。

同時に女性総合活躍支援センター（総務課）を強化します。

●創業支援事業【拡充：市単独】

女性枠を含めた支援内容の充実を図ります。

●分野横断型人材確保事業【拡充：市単独】

介護、保育、農業、建設など各分野における人材確保・育成支援策を展開

●公民連携型人材育成・確保の推進【拡充：市単独】

茨城大学、淑徳大学、常磐高校、ウェルネス高校など教育機関と連携した地域で活躍する人材の育成、企業との連携による副業人材の確保や市役所への派遣など、幅広い人材育成・確保策を推進



地域で活躍する場の強化

市の魅力でもある栗などの農業、笠間焼や稲田みかげ石、それらによる観光、同時に地域経済をけん引する工業の支援や成長策を強力に展開し、多様な人材が活躍する場となる産業振興策を展開

●栗ブランド推進事業や地場産業支援事業など【各種】

企業会計内訳

(単位：千円)

区 分	予算額
病院事業	1,111,811
収益的支出	1,055,523
資本的支出	56,288
水道事業	3,064,566
収益的支出	1,815,386
資本的支出	1,249,180
工業用水道事業	30,273
収益的支出	30,273
資本的支出	0
下水道事業	4,079,117
収益的支出	2,398,778
資本的支出	1,680,339
企業会計合計	8,285,767

特別会計内訳

(単位：千円)

区 分	予算額
国民健康保険	7,469,000
後期高齢者医療	1,213,000
介護保険	7,992,000
介護サービス事業	18,000
特別会計合計	16,692,000

●各会計の合計

一般会計	352億8,000万円
特別会計	166億9,200万円
企業会計	82億8,576万7千円
予算総額	602億5,776万7千円

◆企業会計

企業会計は、事業から得る収益を主な財源として運営していく会計のことです。本市では、病院事業、水道事業、工業用水道事業及び下水道事業の4会計となります。

◆特別会計

特別会計は、国民健康保険や介護保険など特定の事業を行う場合、保険料や使用料などそれぞれの特定収入で運営していく独立した会計のことです。国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計及び介護サービス事業特別会計の4会計となります。

企業誘致・活動支援の強化【新規】

地域活性化と雇用機会創出のため、企業誘致の取り組みを強化し、課題である「立地候補地の情報収集」「人材確保」「販路の多様化」などに対応する仕組みを構築し、支援策を展開します。また、以前からの課題である宿泊施設の立地や活動支援に向けた取り組みの強化、地域への波及効果を含めた市内経済の活性化を目指します。

あわせて、岩間インターチェンジに隣接する「安居工業地域」に企業立地を促進する基盤となる道水路整備について、令和7年度完成を目途に進めてまいります。

●企業支援事業【新規：市単独】

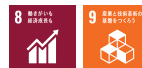
市内民間事業者の人材不足や販路の多様化に対応するため、人材確保や販路拡大支援を行います。

●企業誘致推進事業【継続：市単独】

●企業立地促進事業【継続：市単独】

●安居工業地域整備推進事業【継続：国補助】

共生社会を支える地域担い手育成プロジェクト



地域内産業の持続性強化【新規】

人口減少・高齢化に伴い、地域の労働力不足と経済停滞が深刻化するなか、地元産業の活性化と人材確保・育成が急務となっています。

それらの課題へ対応するため、創業志望者への支援や女性の社会進出の促進、介護や他産業における外国人材受入れの支援により、新たなビジネス創出と労働力確保を図ります。またリフォーム工事費等への助成により、建設業の需要喚起を図るなど、地域産業の活性化と持続可能な成長を目指します。

●外国人材支援事業【新規：市単独】

市内企業の人材不足に対応するため、外国人材の雇用に取り組む市内事業者に対する窓口を設置し、課題解決に向けて関係機関と連携しながら支援を行います。

●創業支援事業【継続：市単独】

●頑張る女性応援事業【継続：市単独】

就職や仕事のスキルアップを目的に資格を取得した方に対し、費用を補助します。また、創業を目指す方に対し相談窓口を開設します。

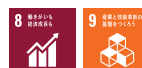
●建設業振興事業【継続：国補助】

住宅や店舗のリフォーム関連工事費の一部を補助することで、市内建設事業者の受注機会促進を図ります。

●介護人材確保事業【継続：市単独】

新たな担い手として期待される外国人材を安定的に受け入れるため、介護サービス事業所が外国人材を雇用する際の費用を助成します。

共生社会を支える地域担い手育成プロジェクト



市内産業の持続性強化

個人や事業者などへのさまざまなステージによるアプローチ体制を進めます



儲かる「笠間の栗」産地づくりの推進【拡充】

「笠間の栗」は知名度が向上していますが、他の有名産地と比較するとまだ知名度や販売価格が低いため、生産規模拡大を重点とした生産者支援、「儲かる笠間の栗産地づくり協議会」が中心となり幅広い層へのPR強化、関係機関との連携により、高品質な「笠間の栗」の提供とブランド力の強化を図り、「笠間の栗」に関わる方の所得向上と持続可能な「笠間の栗」産業の強化を進めます。さらに、海外販路の確立を目指すほか、栗が身近にない北海道などへの新たな販路開拓を進めることで、さらなる知名度向上に繋がります。

また、近年の担い手減少により水田の耕作放棄地が増えている状況を受け、水田の畑地化により高収益作物に転換し、農業所得の向上を図るため、水田畑地化モデル事業を実施します。

●「笠間の栗」水田畑地化モデル事業【拡充：県補助】(日草場周辺)

耕作放棄地となっている水田を市の主要農産物の栗に転換し、生産拡大を推進するためのモデル事業を実施。

【整備内容】客土、基盤造成、暗渠排水：A=2.57ha、用水路：L=480m

【整備期間】令和7年度：工事着工(1.6ha)、令和8年3月(一部貸付、植栽開始予定)

●日本一の栗産地づくり推進補助事業【継続：市単独】

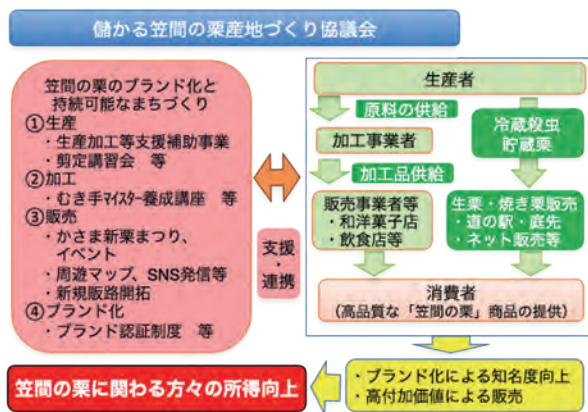
「笠間の栗」の専業経営を目指す農業者の創出を目的に、栗の栽培に係る機材の導入や、1ha以上の経営に取り組む生産拡大を支援。

○栗生産規模拡大支援事業○栗栽培機材等導入支援事業○栗苗木支援事業

●儲かる笠間の栗産地づくり協議会、かさま新栗まつりの運営【継続：市単独】

○むき手マイスター養成講座による地域産業の育成○都内を中心としたPR活動、市内周遊マップやSNSによる情報発信○剪定講習会の開催による生産量・品質の向上○アイデアレシピコンテスト(小中学生・一般の部)の実施や常陸国ガストロノミーとの連携による新たな栗商品の創出○国内の新規販路開拓(北海道・東北)など

共生社会を支える地域担い手育成プロジェクト



「笠間の栗」水田畑地化モデル事業

整備前

整備後(イメージ)

整備後(イメージ)

近年の農業を取り巻く状況は、生産者の減少や高齢化などにより生産基盤がぜい弱化し、また、地球温暖化や異常な気候変動に伴う農産物の収量減少や品質低下が顕在化しています。このような中、国が「みどりの食料システム戦略」を策定し、持続可能な農業活動を行うためには、環境と調和のとれた食料システム確立のための環境への負荷を低減した取り組みが重要であることが示されました。

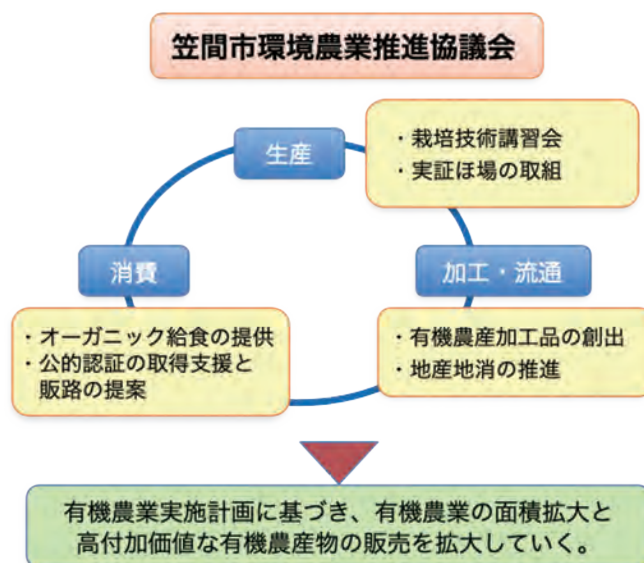
市では「環境にやさしい農業」を推進し、持続可能な農業の実現に加え、今後市場の拡大が見込まれる高付加価値な有機農産物の販路拡大を推進していきます。

●有機農業推進事業【市単独】

●オーガニック給食支援事業【市単独】

【主な取り組み】

- 有識者を招いた有機農業栽培技術講習会（米と野菜）
- 生産者のほ場を借用した有機栽培の実証（米と野菜）
- 有機米の栽培マニュアルを作成し、新規取り組み者の拡大を推進
- 公的認証（有機 JAS 認証や GAP 認証）を活用した販路の提案や認証の取得支援
- 学校給食における地産地消によるオーガニック給食の提供
- スマート農業導入により省力化に取り組む農業者を支援



ダイバーシティ都市づくりの推進【新規】

国籍や年齢、文化などにとらわれず多文化で共生できる環境を構築し、多様な人々が個々の価値観に応じた生き方やライフスタイルを選択でき、暮らしていける社会の実現を目指します。令和7年度は外国人を含む多様な人材を積極的に受け入れたダイバーシティ経営を取り入れる企業とともに、多文化共生によるあらゆる人が活躍できる環境を構築します。

●外国人材支援センターの設置【新規：市単独】

市内企業の人材不足に対応するため、外国人材の雇用に取り組む市内事業者に対する窓口（外国人材支援センター）を設置し、課題解決に向けて関係機関と連携しながら支援します。

●台湾交流事業（教育交流）【継続：市単独】

市内中・義務教育学校の代表生徒を中学生親善大使として台湾に派遣し、現地文化体験と生徒間交流により国際意識を醸成します。

高校生に対する台湾の大学への短期留学を支援することで、将来は海外の大学への進学を目指すことで国際的な視野を持つ人材を育てます。

●海外大学からのインターンの推進

【継続：市単独】

●介護分野における外国人材の採用支援

【継続：市単独】



中心地区（友部駅～市役所周辺）まちづくりプロジェクト（令和 7～11 年度）

広域交通拠点をはじめ公共的機能が集積する本市の中心地区（友部駅から市役所周辺）においてソフトとハードの双方による都市機能とエリア価値の向上策を展開し、厳しい環境にある地方都市のモデルとなる「住みたくなる・働きたくなる・遊びにきたくなる 笠間市」の実現を図ります。

3つの柱で進める再強化策の展開【令和 7 年度事業】

まちづくりの担い手の育成と確保

● まちなか活性化の推進【新規・国補助】

公民連携による空き店舗などを活用した創業人材育成事業を展開

● 事業所誘致の強化【拡充】

区域内における従来の企業誘致に加え、営業所などの事業所誘致を展開

歩きたくなる環境の向上

● 無電柱化の推進【継続：県・市】

茨城県と連携し、友部駅前県道、市役所前市道の無電柱化推進

● 歩道の高質化の推進【拡充：市単独】

区域内における歩行空間の高質化を実施

● 宅地創出促進補助事業

【一部：市単独】

居住誘導地域等内の宅地創出を支援

ランドマーク拠点の創出

● 公共施設等総合管理計画の改定

【継続：市単独】

公共施設の適正配置を軸としたまちづくりの強化に向けた計画の改定

● 空地の利活用等の推進【継続】

区域内における空地の利活用策を含めた拠点などの創出に向けた各種実験、研究の実施



民生費 高齢者・障がい者・福祉対策・医療福祉など 193,247 円	総務費 税金の賦課、戸籍や住民登録の経費、広報誌の発行など 60,886 円	教育費 各小中学校や公民館・図書館の運営など 51,756 円	公債費 市債の元金・利子の返済 43,790 円	土木費 市道の整備・補修や公園管理など 40,731 円	衛生費 予防接種や各種検診、ごみ処理事業など 36,938 円	市民一人 当りに 使われるお金 486,721 円
消防費 消防団や防災施設の整備など 19,293 円	農林水産業費 農林業振興支援や農地の基盤整備など 14,106 円	諸支出金 病院・水道事業への補助など 13,894 円	商工費 商工業支援や観光施設管理など 7,961 円	議会費 議会の運営など 3,705 円	その他 予備費など 414 円	※令和 7 年 1 月 31 日 現在人口（住民基本台帳）72,485 人

その他の主な重要事務事業

強靱なライフラインの整備事業【新規・拡充】

その他の主な重要事務事業



市の水道事業は、事業開始から約 50 年が経過し、水道施設の老朽化が進んでいます。

市民の生活を支え健康と安全を守るため、また、大地震などの災害時にも対応できる強靱なライフライン（水道施設）の整備は不可欠です。

このため、広域連携（経営の一体化）などの推進によるスケールメリットの創出、また、老朽化した水道管の更新事業など、持続可能な水道整備や経営の合理化を図り、市民生活を支える強靱なライフラインの整備を推進します。

●水道事業広域連携等推進事業【新規：国補助】

経営基盤強化のため、また、将来にわたり安心・安全な水道サービスを持続可能なものとするため、水道施設の効率的運用、経営面でのスケールメリットの創出、人材の確保などを可能とする茨城県企業局との広域連携を推進します。

●老朽管更新事業（AI 管路劣化診断）【拡充：市単独】

●水道事業等包括業務委託事業【継続：市単独】

水道施設の維持管理、給水工事の申請受付および検査、水道料金の徴収業務などを民間事業者へ包括的に委託します。

●旭町中継場建設事業【継続：市単独】

水道水の原水となる地下水（井戸）を 1 か所に集約し管理を一元化します。

水道事業の広域連携に関する具体的な取り組み



防災と日常の一体化の推進【新規】

その他の主な重要事務事業



東日本大震災での被災経験や能登半島地震での事例などを踏まえ、避難所環境の抜本的な改善が喫緊の課題であることから、国の「新しい地方経済・生活環境創生交付金（地域防災緊急整備型）」を活用した TKB（トイレ・キッチン・ベッド）の整備、また災害時の道路機能の確保や避難所などの衛生環境改善を図る多機能型路面清掃車といった、避難所の生活環境改善に資する資機材の整備を図ることで、発災時の迅速かつ充実した避難環境の構築を図ります。

●地域防災緊急整備事業（危機管理課）【新規：国補助】

災害時には充実した資機材により避難所の生活環境を改善を図り、平常時には資機材をイベントなどで活用することで、災害時の対応力を強化します。

- 自動ラッピングトイレ（50 基）
- 簡易ベッド（400 台）
- 間仕切りテント（55 張）
- レスキューキッチン（4 台）

●地域防災緊急整備事業（管理課）【新規：国補助】

○災害時には堆積する土砂やヘドロなどの撤去による避難所および避難所周辺の交通環境の改善や衛生環境の確保を図り、平常時には路面清掃や道路除草による道路環境の改善や安全の向上に資する。

- 多機能型路面清掃車（1 台）

●県防災情報ネットワークシステム更新事業【新規：市単独】

○災害時の県との情報伝達手段を強化するため、衛星通信設備の次世代化更新を行います。

●自主防災組織育成事業【継続：市単独】

- 地域防災力の強化を図るため、必要な資機材の購入等の費用を補助します。

●災害対応力強化事業【継続：県補助】

- 拠点避難所などの資機材の充実（組立式貯水槽、蓄電池）



防犯対策の強化【新規・拡充】

その他の主な重要事務事業



東京周辺において、匿名・流動型犯罪グループによる侵入盗などの犯罪が発生し、日々の生活に不安を感じている方もいることから、自身の防犯意識の向上と居宅などの防犯力向上を図るため、対象の防犯用品を市内業者から購入または設置工事したものに、費用の一部を助成するほか、地域防犯体制が確立されたコミュニティをモデル地区として整備します。

●安心安全防犯緊急対策事業【拡充：国補助】

＜補助対象防犯用品＞防犯カメラ（録画機能付）、防犯性能の高い錠など

●防犯コミュニティモデル形成事業【新規：国補助】

100 世帯以上のコミュニティ（自治会）を対象とした防犯モデル（警備体制、デジタル活用型の防犯コンテンツなど）が確立されたコミュニティをモデル地区として形成します。

＜整備内容＞デジタル技術による防犯アラート、相互見守り、警備会社連動など、有事の際の対策と日頃からの防犯対策が行き届いた内容の整備

●まちなか犯罪抑止事業【継続：市単独】



歴史・芸術・文化資源の保存と活用推進【新規】

その他の主な重要事務事業



歴史や芸術は、個性ある地域文化の創造、生活や人生に彩りを与えるものであり、まちづくりや観光・産業など幅広い分野と深い関わりを持っています。市には、笠間焼をはじめ世界に誇る伝統工芸、歴史と風土が育んだ文化芸術資源が数多く存在します。それらを気軽に親しむ機会を創出し、豊かな感性を養うとともにそれらを継承し、郷土を愛する意識を醸成します。

地域の文化資源活用により文化交流を培うことで、人が集い賑わう経済循環をもたらす、文化振興と地域活性化を実現していきます。

●全国こども陶芸展推進事業

【継続：市単独】

●筑波海軍航空隊記念館広場整備

【新規：市単独】

●笠間城跡保存調査整備事業

【継続：市単独】

●日本遺産推進事業【継続：市単独】

●大日堂保存活用事業

【継続：市単独】



歴史

- 笠間城の実態解明、史跡化推進
- 筑波海軍航空隊記念館の展示環境整備

芸術

- 全国こども陶芸展鑑賞機会の充実
- 全国こども絵画コンクール規模拡大

文化

- 大日堂/富田家住宅の活用促進
- かさましこ日本遺産の認知向上



文化振興による地域活性化

「スポーツシティ かさま」の強化事業【新規・拡充】

その他の主な重要事務事業



市のスポーツ資源や特徴ある観光資源を活かし、スポーツの力で地域の諸課題の解決につなげる「スポーツ健康まちづくり」に取り組んでいます。

また、スポーツのまちとして、市のイメージアップと認知度向上につなげるため、(一社)笠間スポーツコミッションを核とし、地域の活性化に向け「スポーツシティかさま」を推進します。

●ストリートバスケット施設整備【新規】

- アーバンスポーツの普及促進
- 屋外バスケットゴールの設置

●パラスポーツ啓発の普及促進

【拡充】

- パラスポーツの認知度向上
- 車いすソフトボール大会の開催
- パラスポーツ指導者資格の取得促進

●市民体育館の空調整備【新規】

- 空調設備の導入準備（実施設計）

●スポーツ国際交流の振興

- ハーフマラソン大会の20周年を記念し、「アベベ・ピキラロード」の指定及びサイン表示板の設置



(一社)笠間スポーツコミッション
スポーツイベント・教室等の開催
大会・合宿の誘致、スポーツツーリズムなど
スポーツの力による地域活性化



アーバンスポーツ普及促進

ストリートバスケット施設の整備

パラスポーツ啓発

車いすソフトボール大会の継続開催
パラスポーツ指導者資格の取得促進

スポーツ国際交流

20回大会を記念しハーフマラソンコース内に
「アベベ・ピキラロード」を指定



スポーツシティかさま

デジタル・トランスフォーメーションの推進【新規・拡充】

その他の主な重要事務事業



急速に変化する市民ニーズに対応するため、地方自治体も行政サービスの内容や提供方法を、時代の変化にあわせて最適化していく必要があります。「笠間市第2次デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画」に基づき、新たなサービスや価値を生み出せる職員の育成を重点とし、DXの取り組みをさらに進め、デジタル社会の実現に努めます。

●デジタル社会の基盤づくり・環境づくり【拡充：国補助】

●手の中にある市役所の実現【拡充：市単独】

- 行政手続きのオンライン化の拡充・利用促進を図ります。
- 音声 AI を活用した各種イベントの電話自動応答受付を実験導入します。

●地域のデジタル化【継続：国補助】

●デジタルを活用した効率的な行政運営

【新規・拡充：市単独】

証明書コンビニ交付
手数料減額による利用促進



電子申請

いつでも・どこでも
できる手続きの拡充



デジタル田園都市

スマホ相談



本庁舎

デジタルを活用した
効率的な行政



内部事務のデジタル活用



問 〈重要事務事業全般〉企画政策課(内線 555)／〈予算全般〉財政課(内線 212)

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住（最長3年）し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。

かさま体験を国内外に発信!!

さくま りか 佐久間 理香 隊員 60歳 東京都から移住

私もお手伝いしています /
NPO が運営するゲストハウス
「門前 House」

笠間観光協会ビル内3階
<https://monzen-house.com>



門前 House



2月に「地域おこし協力隊全国サミット」に参加し、全国の隊員たちと交流を楽しみました（佐久間隊員は左から2番目）



今年度も台湾をはじめ国内外の教育旅行の安全な受け入れができるように頑張ります！



由緒あるひな人形（国井さん寄贈）を笠間市役所本所1階と地域交流センターともべ「トモア」に飾りました

教育旅行と民泊のコーディネーターとして活動し、今年度で協力隊最後の年になりました。
1月の地域おこし協力隊報告会に足を運んでくださった方や、関係機関の皆さんなどから温かい応援の言葉をいただき、笠間暮らしを満喫しています。
『笠間の民泊』が国内外にますます広まり、申し込み件数も増えてきました。
コーディネートだけではなく自分自身も自宅で民泊ができるよう準備中です。笠間の民泊仲間の一員になれるのが楽しみです。

○笠間ふれあい体験旅行受け入れ実績

および予定(2025年2月～10月)

- 2月 台湾高校生ホームステイ受け入れ 2校 52名
- 3月 香港校長先生笠間体験ツアー 6名
- 5月 台湾高校生ホームステイ受け入れ 1校 41名
- 台湾小学生ホームステイ受け入れ 1校 16名
- 6月 日韓文化交流基金現場視察ツアー（2泊）48名
- つくば市中学生日帰り民家体験 1校 120名
- アメリカ大学生日本文化体験ツアー（2泊）12名
- 7月 中国高校生 30名
- 9、10月 浦安市中学生日帰り民家体験 4校 388名

この事業に携わって励みになることはたくさんあります。これは昨年体験にきた中学生から届いた手紙の一文です。

「体験の中で僕は今までとは違う将来像が見られました。今までとは違い、仕事だけではなく自分のやりたいことをもっと自由に楽しくやるのいいなと思いました」

笠間での体験を通して将来の目標につながるお手伝いができたとしたら嬉しいことです。

私も今、東京での子育てや仕事から離れ、笠間の生活の目標ができ、定住に向けて準備を進めています。

最後に今年も市内在住の国井さん寄贈の歴史的な古代雛の飾り付けをしました。2月3日から3月3日の期間中、笠間市役所の本所1階正面入り口と地域交流センターともべ「トモア」で展示しました。享保雛や有職雛などの江戸中期から末期につくられた由緒あるひな人形の数々。今年の展示は終了しましたが、来年も市内のどこかに展示する予定です。どうぞ足をお運びいただき、江戸時代に想いをはせてみてはいかがでしょうか。



フェイスブックもご覧ください

問 企業誘致・移住推進課(内線592)

春は1年の中で寒暖差が一番大きく、身体は気温の変化に対応するために交感神経が優位な状態（緊張状態）が続きます。この状態では疲れがたまりやすい、免疫力が下がる、胃腸の働きが落ちる、肩や腰が痛くなる、身体が冷える、寝つきが悪くなるなどの症状が現れやすくなります。さらに春は、異動、転勤、新生活の始まりなど、生活が大きく変化する季節です。緊張やストレスを感じることが普段より多く、自律神経が乱れやすくなります。

自律神経は、自分の意志とは無関係に身体表面や内部の刺激に反応して、身体の機能を調節する働きをしています。例えば、暑いと汗をかいたり、走ると心拍数や呼吸数が増えたりすることです。自律神経には、交感神経と副交感神経があります。この二つの神経は、正反対の働きをする性質があり、互いにバランスをとり体調を整えています。

■交感神経（からだを活動させる）

- ・主に器官を覚醒、促進、緊張状態にするが消化は抑える。
- ・からだを活発にさせてエネルギー消費を増やします。

- ・怒りや緊張、危険、不安、恐怖などを感じたときには興奮状態になる。

■副交感神経（からだを休ませる）

- ・主に器官を収縮、弛緩状態にするが消化は促進する。

- ・からだをリラックスさせてエネルギー消費を抑制する。

- ・休息、睡眠時に活発に働く。

自律神経が乱れると心身にさまざまな症状が現れます。

- ・身体的：頭痛や耳鳴り、動悸、だるさ、微熱
- ・精神的：落ち込み、不安

自律神経を整えるため次のことに気をつけてみましょう。

①規則的な生活を送る

交感神経は、朝や日中に働きが強くなり、副交感神経は、夜に働きが強くなります。

朝は日光を浴びることで交感神経の働きをよくします。スマートフォンやテレビの光は、交感神経を高めるため、寝る1〜2時間前は控えましょう。休日でも夜更かしや昼過ぎまで眠ることは避け、平日と同じサイクルで過ごすことが大切です。

②栄養バランスを考えた食事をとる

食事の基本は、主食（ご飯・パン・麺など）、主菜（肉・魚・卵・豆腐など）、副菜（野菜・こんにゃく・きのこ類・海藻類など）の三つが揃った食事です。忙しくて外食やコンビニ食になる時にも、丼物や麺類などの単品より、食材の多い定食やお弁当を選ぶようにしましょう。また、自律神経を整える作用のあるビタミン・カルシウム・ミネラルを積極的に摂るよう意識しましょう。

③適度に身体を動かす

エレベーターやエスカレーターを使わず階段を使う。駐車場で車をいつもより遠くに駐車するなど、普段の日常生活の中で身体を動かす時間を作り交感神経の働きを活発にしましょう。

④調整しやすい服装を心がける

寒暖差が大きいと身体も疲れを感じやすくなります。体温調整のしやすい服装を心がけ、気温によって服を調整するようにしましょう。

季節による影響は避けられないので、まずは生活リズムを整え、日ごろの予防と対策、リラクゼーションを心がけましょう。

問 市立病院 TEL.0296-77-0034



かさま健活スタイル

4月の強化項目

取り入れよう！
『心の休息』



月ごとの強化項目を取り入れて
自分のこことからだにちょっといい健康づくり

心の休息は足りていますか？毎日、自分だけの好きなことをする休息時間を意識して作りましょう。

問 健康医療政策課 TEL.0296-77-9145

4月の納税等

納期限：4月30日(水)

- 固定資産税（全期前納／1期）
- 介護保険料（1期）

※納期限を過ぎると延滞金が加算されます。早めの納付をお願いします。
※納付は、簡単で便利な口座振替を。
※口座振替で納付の方は、預金残高の確認を。

情報

しっとく日和

知って得する暮らしの情報を紹介します。
気になる情報を見つけたら、アクションをおこしましょう。

🕒 日時 📍 場所 💰 料金 🗨 問い合わせ 📝 申し込み

👶 子育て 📖 教育 🏃 スポーツ 📢 募集 🗨 講演 🎨 展覧会 📍 イベント ? 相談 📢 お知らせ

日本一のおかめ納豆が提供する“おいしい笑顔”を体感できる最新の納豆工場ミュージアム（タカノフーズなっとくファクトリー）が誕生～4月12日(土)午前10時 新規オープン～

皆さんに普段から親しんでいただいている「納豆」の素朴な疑問に対して親しみやすいキャラクターと映像を中心に判りやすく伝え、皆さんの心の中にある“なんとなく”を“なっとく”に変える「なっとくファクトリー」をつくりました。

■見学の予約申し込みについて

見 学 工 場：タカノフーズ水戸第三工場（笠間市長兎路 1320-2）

予約申し込み：どなたでも見学可能です。

右下の二次元コードからお申し込みください。

※受付締切・申込キャンセルは見学の3日前まで

※見学の90日前から受け付け可能



◀予約はこちら

🗨 タカノフーズ株式会社 なっとく!ファクトリー フリーダイヤル TEL.0120-667-710



戦争関連の遺品を募集します

終戦から80年の節目の年を迎え、戦争の悲惨な記憶を風化させることなく、後世に平和の尊さを語り継いでいくため、8月の戦没者追悼式に合わせ、戦時中の史料などを展示する企画展の開催を予定しています。

企画展では、市民の方から集めた戦争関連の遺品を展示するスペースを設けますので、自宅で保管されている戦争関連の遺品の提供にご協力ください。

【対象】

戦争に関連する遺品をお持ちの方で、展示に協力いただける方

【募集内容】

戦争に関連する史料・遺品（写真、手紙、日記、軍服や兵士の装備品など）をエピソードとともに預かりし、企画展の一部で展示します。

※提供いただいた遺品は、企画展終了後に返却します。

【提供方法】

提供を希望する遺品などに関する情報を問い合わせ先まであらかじめご連絡ください。

遺品の預かりについては、市担当者と後日調整します。

【留意事項】

- ・保管状態が悪く展示が困難なものや、その他由来のわからないものは受け入れできない場合があります。
- ・展示スペースの都合により、提供いただいたものが展示できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【募集期間】

6月27日（金）まで



🗨 社会福祉課（内線 157）・笠間支所保険福祉課（内線 72134）・岩間支所保険福祉課（内線 73172）

＼お部屋改修のことなら／プロのアドバイスで選べる♪信頼と実績の関川量商店へ！

畳・襖・リフォーム

＼和室・洋室・水廻り／
リフォーム承ります
畳・襖・壁紙・カーテン、
気になっていませんか？
●創業97年の関川へおまかせください●

ご相談・お見積無料！まずはお気軽にお電話ください📞

畳・襖・障子・網戸、リフォーム
たたみの関川 笠間店
0120-443-088
〈所在地〉笠間市湯崎 1243-22
(リノベ不動産笠間友部店内)
(営業時間)9時～18時 (定休日)水曜

畳・襖
クロス・カーテン
見本あります

＼たたみ＆リフォームの関川が不動産事業部を開設！空き家ご相談ください／

売却物件募集！

土地 戸建 マンション 相続

査定0円!!

どんな物件でも
無料査定！
＼ご相談はお気軽に！／

〈ご相談・査定無料！〉宅建士が親切丁寧にご案内いたします♪

不動産の事なら何でも
リノベ不動産
0296-71-8531
〈所在地〉笠間市湯崎 1243-22
(友部スクエア近く)
(営業時間)9時～18時 (定休日)水曜

店内併設(受付窓口)
たたみの関川 X リフォームの関川

軽自動車税種別割について

◎納期限内に納めましょう

令和7年度軽自動車税種別割の納期限（口座振替日）は、6月2日（月）です。納期限内に納めてください。

納税通知書の裏面に記載されている最寄りの金融機関など（全国の子なコンビニエンスストア）で納付できます。

また「地方税お支払いサイト」では、クレジットカードやインターネットバンキング、スマホアプリでの納付ができます。納付方法など詳細は「地方税お支払いサイト」（<https://www.payment.eltax.lta.go.jp/>）をご確認ください。

納期限を過ぎてしまうと、「地方税お支払サイト」での納付やコンビニエンスストアでの取り扱いができませんのでご注意ください。

口座振替で納付する方は預金残高の確認をしてください。

◎車検用納税証明書について

金融機関等の窓口で納付した方は、領収証書の右側に車検用納税証明書が付いていますので、車検を受ける場合にご利用ください。

口座振替の方は、6月中旬ごろに車検用納税証明書を発送する予定です。

◎減免手続について

軽自動車税種別割は、心身に障がいのある方やその方のために使用する軽自動車について、一定の要件を満たす場合、申請による減免制度があります（生活保護を受給している方が所有する原付バイク等も同様です）。

減免対象となる自動車は、障がい者の方1人につき1台に限ります。すでに県の「自動車税種別割」で減免を受けている場合は、市の「軽自動車税種別割」の減免の対象なりません。

また、令和7年度軽自動車税種別割納付後の減免申請はできません。

納期限の6月2日（月）までに、税務課または各支所地域課で申請してください。

なお、令和6年度から引き続き障がいを理由とする減免を希望する方で、「軽自動車税種別割減免に係る定期調査書」をすでに提出されている場合、上記申請は必要ありません。ただし、申請時から状況に変更がある場合、改めて申請が必要です。

詳しくは、税務課までお問い合わせください。

用意するもの

1. 減免申請書および調査書（税務課または各支所地域課にあります）
2. 障害者手帳（手帳の交付年月日は、減免申請する日の属する年の3月31日以前である必要があります）
3. 令和7年度軽自動車税種別割納税通知書
4. 運転する方の運転免許証（※マイナ免許証の方は事前にご相談ください）
5. 納税義務者のマイナンバーのわかるものと身分証明書

問 税務課（内線 114）

天狗の郷
バザール
de
いわま

🕒 5月11日（日）
午前9時～午後3時
📍 地域交流センターいわま「あたご」
ねもと
問 根本（TEL.090-3009-7883）

第2日曜日



友部駅前フリーマーケット

第4日曜日

🕒 5月25日（日）午前9時～午後1時
📍 地域交流センターともべ「トモア」まちの広場
かしわざき
問 柏崎（TEL.090-1880-6317）

特設無料人権相談

🕒 5月28日（水）午前10時～午後3時
📍 地域福祉センターともべ
（笠間市美原 3-2-11）
問 水戸地方法務局（TEL.029-227-9919）

行政書士無料相談会

🕒 5月21日（水）午後1時～4時
📍 市役所本所（笠間市中央 3-2-1）
問 茨城県行政書士会（TEL.029-305-3731）

国産品なら
畳工房

ニタイラ

他社と比べて下さい
見積もり無料

暖かくなってきましたね！
アミ戸を張り替えてみては！

アミ戸張り替え

10%OFF

4月末まで

畳表替え ……4,500円～
襖張替え ……4,000円～
障子張替え(大)…2,500円(税)
アミ戸張替え(大)…2,500円込
◎オーダーカーテンもやっています
その他リフォームもご相談下さい。

笠間市小原1216 TEL.0296-77-7845

塗り替え・外装リフォーム専門店

外装ショールーム
OPEN!

地域密着!!

地元を支えられ

創業 45年

石岡市の
塗装屋さん (有)中嶋塗装工業

石岡本社 石岡市半ノ木14159-5 ☎ 0299-57-1641 住宅診断・お見積り無料
小嶋ショールーム 小嶋玉市羽鳥2727-11 ☎ 0299-57-2485 中嶋塗装工業 🔍 検索

🔑 令和7年度 ゴールデンウィークのごみ収集、し尿くみ取り・浄化槽清掃について

○家庭ごみの収集について 【笠間市内全地区】

・祝日による収集日の変更はありません。お住まいの地域のルールにしたがって、ごみを出してください。

○環境センターへの持ち込みについて 【笠間市内全地区】

◎笠間市環境センター 笠間市長兎路仁古田入会地 1-62
TEL：0296-77-2416

【持込受付】 4月29日（火・祝）～5月2日（金）、5月5日（月・祝）、5月6日（火・振）
（土曜日・日曜日はお休みです）午前9時～正午 / 午後1時～5時

【処理手数料】 ごみの種類にかかわらず、家庭ごみの持ち込み 10kgにつき 100円
※ 10kg未満の場合でも、100円となります。

・祝日による受付日の変更はありません。

○し尿くみ取り・浄化槽清掃について 【笠間市内全地区】

・4月29日、5月3日～6日はお休みします。7日以降は通常通りとなります。



詳しくはこちら

問 資源循環課（内線 129）

📢 笠間の栗アイディアレシピコンテスト2025 「一般の部」アイデア募集中!

笠間の栗アイディアレシピコンテストでは、「笠間の栗」を使用したスイーツや料理などの斬新なアイデアを募集しています。

見事に最優秀賞に選ばれた方には、賞金を贈呈します。
たくさんのご応募をお待ちしています!

応募資格：茨城県内に在住する高校生以上の方
（プロ・アマ問わず応募可能）
※学生の場合は、学校単位での応募も可能とします。

応募方法：応募用紙をその他提出書類と合わせて期限までに、「郵送・E-mail・持参」のいずれかで事務局へご提出ください。

応募期限：6月20日（金）まで【必着】

※詳しくは、右の二次元コードから
応募要項をご確認ください。



詳しくはこちら

問 儲かる笠間の栗産地づくり協議会事務局：
農政課 栗ブランド戦略室（内線 543）

📢 第19回かさま新栗まつり 出店者募集中!

🕒：10月3日（金）～10月5日（日）午前9時～午後3時

📍：笠間芸術の森公園（笠間市笠間 2345）

出店条件：・開催日3日間のうち、2日連続または3日間出店できること。

・販売商品は、生栗や焼き栗、栗を使用した加工品（栗菓子、栗料理など）、栗をモチーフとした陶器やハンドメイド商品など、栗に関連したものに限る。

・生栗・焼き栗は笠間市産の栗、加工品（栗菓子、栗料理など）は笠間市産もしくは茨城県産の栗を原料としていること。
※その他条件は出店参加要項をご確認ください。

出店料：売上金の18%〔上限なし〕
（1,000円未満切り捨て）

※電気を使用する場合は別途使用料を徴収します。

申込方法：申込書を右の二次元コードからダウンロードして、期限までに事務局へご提出ください。

申込期限：5月30日（金）まで



詳しくはこちら

問 儲かる笠間の栗産地づくり協議会事務局：
農政課 栗ブランド戦略室（内線 543）

地域密着!お庭の外構工事はお任せください!

- 駐車場コンクリート舗装
- フェンス・境界ブロック
- 雑草対策(砕石敷き・レンガ敷き)
- 天然芝・人工芝
- カーポート・テラス屋根
- ウッドデッキ 施工事例多数

お気軽にご相談ください!!
見積もり・相談無料



伊勢山技建株式会社
外構工事専門店
茨城県石岡市石岡 13462-22

検索

伊勢山 技建

☎ 0299-56-6022

創業100年 トータルリフォーム

ふすま・障子・クロス・カーテン・網戸・ハウスクリーニング



嶋田 畳店

ふるさと納税返礼品提供しています

畳制作一級畳技能士
職業訓練指導員
品質管理責任者

全国畳産業振興会認定
畳ドクター

嶋田 和也

〒309-1724

茨城県笠間市大古山72 TEL 0296-77-3091

「国民年金学生納付特例制度」について

20 歳になると国民年金に加入して保険料を納めることが義務づけられています。学生は、本人の所得が一定額以下の場合、**申請により在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」**が設けられています。

対象となる方

学生本人の申請する年度の前年所得が 128 万円以下の方
※学生本人に扶養家族がいる場合は、基準額が変わります。

対象となる学校

大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、特別支援学校、専修学校および各種学校（修業年限が 1 年以上の課程に在学している方）、一部の海外大学の日本分校（夜間・定時制課程や通信課程も含まれます）

承認期間

4 月（または 20 歳対象月）～翌年 3 月
※翌年度も同じ学校に在学する方は、4 月～5 月頃に日本年金機構から申請書（ハガキ）が届きますので、必要事項を記入のうえ返送し申請してください。

申請書（ハガキ）が届かない場合は、初年度と同様の手続きが必要になります。

承認を受けた期間

未納の期間とは違い、障害基礎年金等の受給資格期間に含まれます。

10 年以内であれば、あとから保険料を納付すること（追納）ができます（ただし、承認期間の翌年度から起算して 3 年度目以降に追納するときは、経過期間に応じた加算額が上乗せされます）。

＜提出先＞

市役所または水戸南年金事務所

マイナポータルを利用した電子申請ならば 24 時間受付が可能です。

※詳しくは、水戸南年金事務所

TEL.029-227-3278

※音声案内が流れます

または、日本年金機構ホームページでご確認ください。



マイナポータル

お持ちいただくもの

- 基礎年金番号のわかるもの
- 来庁した方の本人確認できるもの
- 学生証（コピー可。有効期限が記載されているもの）
- または在学証明書
- 委任状（本人または世帯主以外が窓口で申請する場合）
- 会社などを退職して学生になった方は、雇用保険被保険者離職票など

問 保険年金課（内線 142）

笠間支所保険福祉課（内線 72135）岩間支所保険福祉課（内線 73182）

安心と信頼の増改築専門店 住宅リフォーム エキスパート登録店
日本住宅リフォーム産業協会会員 1396 号

リフォーム常陽
◆安心一貫システム 常陽物産株式会社

本社 モデルハウス 笠間市旭町 471-2
☎0296-78-2281

この枠に広告を掲載してみませんか？
市民に的を絞った効果的な周知が期待できます 詳細はこちら▶

掲載料金 27,000部発行 広報かさま

小サイズ(45mm×85mm) 10,470円/月
大サイズ(45mm×170mm) 20,950円/月
※消費税10%の場合の料金です。

【問い合わせ】笠間市役所 秘書課 TEL.0296-77-1101

KITAI 新築 リフォーム 外構工事

「寒い」「古い」「狭い」・・・
住まいのお困りごとはありませんか？

水廻り設備交換 / クロス張替え / 断熱工事 / ウッドデッキ工事

暮らしのお悩み解決に応えます「期待」してください。
戸建てはもちろん、マンション、アパートのオーナー様も
まずはお見積りだけでもお気軽にご相談ください。

日陰を取り入れた外構ははじめました KITAI 建築設計事務所
笠間市池野辺 2012-17
お問い合わせ ☎090-8318-4641
担当：関 勇太

【キッズスクール体験教室受付中】

ここがポイント！
☆3歳～通える習い事
☆褒める認める指導
☆できた！！をサポート

参加費 500円

※LINEお友達登録でクオカード500円分プレゼント！

～入金特典～
入金金100%OFF + 指定用品70%OFF

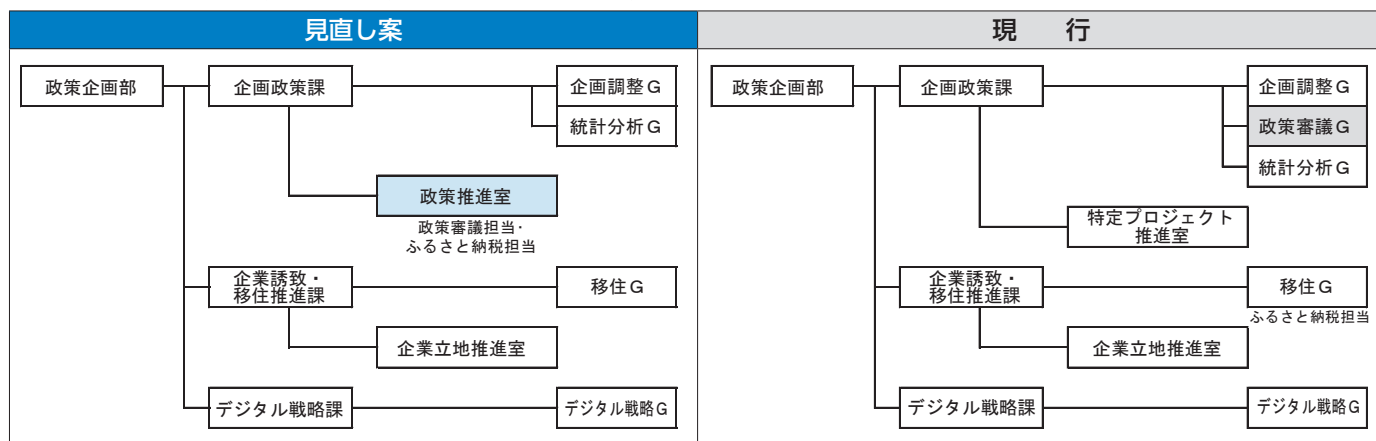
スィミング 基礎ダンス 体育 バレエ(小学生)
月・土 金・土 月・水 木

笠間市笠間1712-7
TEL 0296-70-1551

令和7年度 行政組織機構の見直しについて

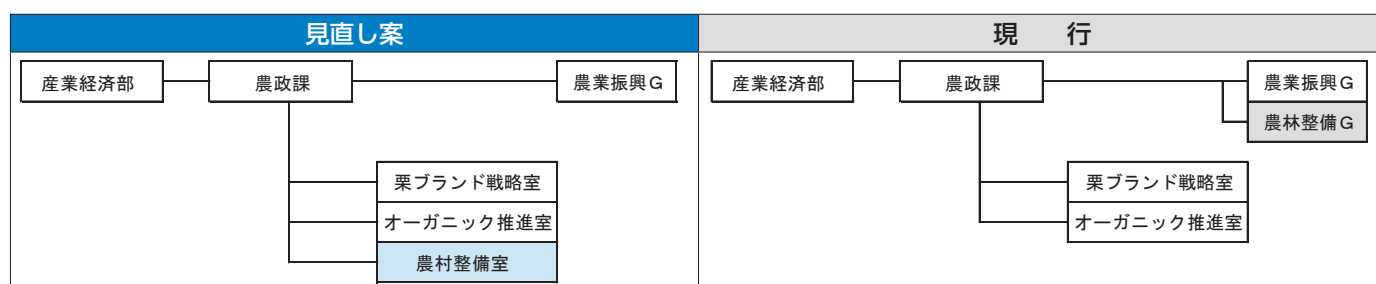
(1) 政策企画部の再編

多様化する様々な行政課題に対し、迅速かつ適切に対応すべく政策の企画・調整力を向上させるために、政策企画部の再編を行います。企画政策課内の「特定プロジェクト推進室」を「政策審議G」と統合して「政策推進室」とし、特定事業のさらなる推進を図ります。また、企業誘致・移住推進課の「移住G」の業務を移住対策に特化し、ふるさと納税業務を企画政策課の「政策推進室」に移管します。



(2) 産業経済部農政課の再編

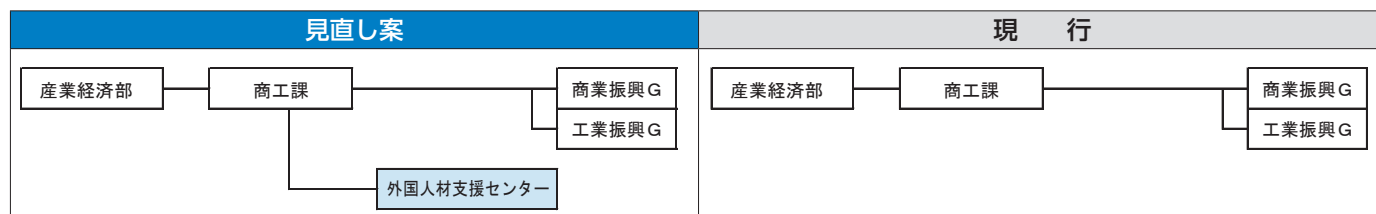
農政課では、森林環境譲与税の活用による森林経営管理制度に基づく森林整備や、大規模な土地改良の実施など大規模なプロジェクトが控えることから、「農林整備G」を「農村整備室」とし、農政課におけるハード事業を集約することとします。



(3) 産業経済部商工課へ「外国人材支援センター」の設置

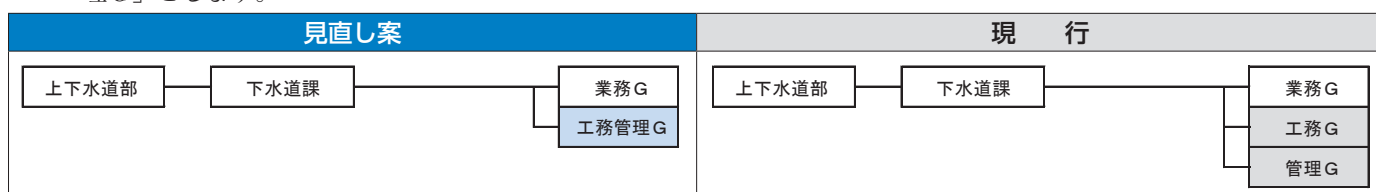
少子高齢化の進行による人手不足は年々深刻化しており、笠間市においても、地域における新たな担い手として外国人を受け入れ、若い労働力の確保や、製造業や農業などの産業振興、地域社会のグローバル化につなげていきます。

このことから、商工課内に「外国人材支援センター」を設置し、外国人の就労支援をはじめ、外国人労働者を受け入れるノウハウを持たない小規模事業所などに対する支援を行います。また他課と連携し、住居や教育など外国人が円滑に地域になじみ社会生活を送れるための生活支援を行います。



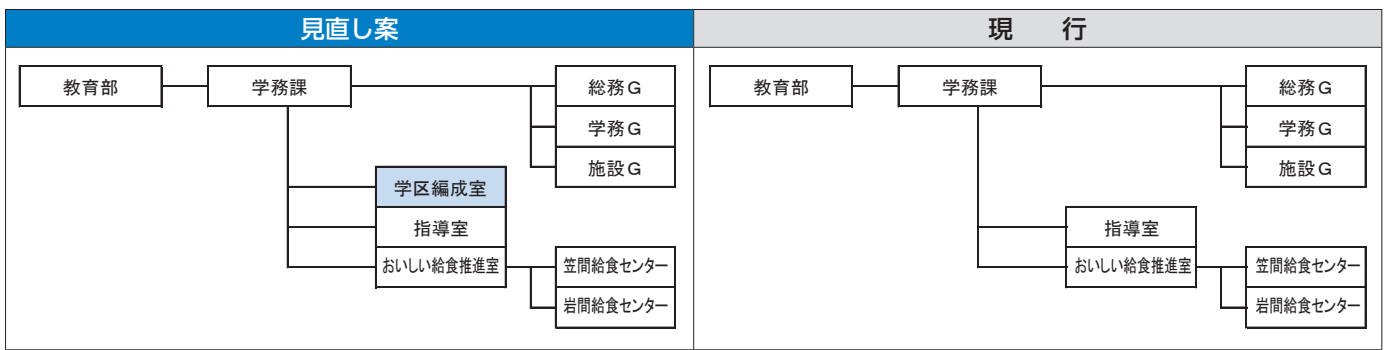
(4) 上下水道部下水道課のグループ統合

下水道課では、「工務G」が担う新規の下水道整備事業、および「管理G」が担う既存の下水道施設の維持や管路更生事業について、より柔軟に効率的に業務分担がなされるようにするため、「工務G」と「管理G」を統合し「工務管理G」とします。



(5) 教育部学務課へ「学区編成室」の新設

児童生徒数の減少や、学校施設の老朽化が課題となる中、学区の編成については、最適な学校教育の在り方や学校規模を検討しており、今後は地元説明会などの実務に入るため、学務課内に「学区編成室」を新設し、事業の推進を図ってまいります。



県立中央病院と県立こども病院の統合方針について

将来にわたって県央・県北を担う医療提供体制の構築を図るため、水戸保健医療圏（※）にある6つの病院の再編を進める中で「県立中央病院」と「県立こども病院」を統合する方針と、新たな拠点病院の建設候補地として、小原地区（笠間市）と三湯町地区（水戸市）にまたがるエリア（下図）が茨城県から公表されました。

2月20日、市は議会と連名で、茨城県に「統合後の立地場所」や「市民の受診環境の向上」等について要望書を提出。さらに3月16日には説明会を開催し、約100人の市民に参加いただきました。

統合で地域医療がより充実するよう、市では今後も、必要な提案や要望を茨城県に伝え、市民の皆さんに情報をお届けしていきます。



（※） 水戸保健医療圏…笠間市、水戸市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町



◀ 要望書の内容や最新情報は
こちらから確認できます。

問 企画政策課（内線 558）



令和7年4月1日

笠間市人事

部課長級
新規採用職員
退職者

市長公室

市長公室長	堀江正勝
秘書課長	川又英生
人事課長	藤田優枝
市民課長	松本光枝
市民課副参事（笠間地方広域事務組合）	前嶋進

政策企画部

政策企画部長	北野高史
企画政策課長	森島亮
企画政策課副参事兼政策推進室長	飯田憲二
企業誘致・移住推進課長	滝田和幸
デジタル戦略課長	稲田幸

総務部

総務部長	瀬谷昌巳
総務課長	甘利浩行
財政課長	本岡亜紀
資産経営課長	小貫由美子
税務課長	山崎由美子
収税課長	打越英樹
危機管理課長	谷田部仁史
笠間支所長兼笠間支所地域課長	根本祐一
笠間支所長兼岩間支所地域課長	橋本祐一

環境推進部

環境推進部長	小里貴樹
環境政策課長	大内光広
資源循環課長	成田崇

保健福祉部

保健福祉部長兼福祉事務所長	堀内信彦
社会福祉課長	鈴木和子
高齢福祉課長	久保田真智子
地域包括支援センター長	小松崎守
健康医療政策課長	山口浩之
保険年金課長	伊藤浩一
笠間支所保険福祉課長	大峰浩一
岩間支所保険福祉課長	岩間支所

いづも部

いづも部長兼福祉事務所長（いづも担当）	深澤充
いづも政策課長	根本由美
いづも福祉課長	宮本隆

笠間市立病院

こども育成支援センター長	重原裕美
市立病院院長	石塚恒夫
事務局長	鈴木昭彦
医務局薬剤科長	松本明彦
看護局看護師長	安達晴美
事務局経営管理課長	斎藤直樹

産業経済部

産業経済部長	磯山浩行
産業経済部参事（笠間市農業公社）	川又信彦
産業経済部参事（道の駅笠間）	菅井敏幸
農政課長	藤地恵一
農政課副参事兼栗ブランド戦略室長	川松祐篤
農政課副参事（笠間市農業公社）	桑嶋一志
農政課長	山内正
観光課長	田中博

都市建設部

都市建設部長	川中博
建設課長	鈴木信一
管理課長	河原井浩典
都市計画課長	植本純平
上下水道部	古木滋
上下水道部長（茨城県から）	高久和一

会計課

会計管理者	鶴田宏之
会計課長	塩畑猛

議会事務局

議会事務局次長	山田正巳
議会事務局次長	石井謙

農業委員会事務局

農業委員会事務局次長	福島猛
農業委員会事務局	細谷敦

監査委員会事務局

監査委員会事務局次長	松本浩行
監査委員会事務局	仁平秀一
学務課副参事兼おいしい給食推進室長	若月一

生涯学習課

笠間市立公民館笠間公民館長	山本哲也
笠間市立図書館笠間図書館長	横田繁稔
笠間市立図書館笠間図書館長	小谷佐智子
生涯学習課長	谷口哲也
消防次長兼消防総務課長	原田正美
予防課長	菊地光穂
警防課長	中野宏昭
笠間消防署長	水沼克典
友部消防署長	吉口司
岩間消防署長	田口司

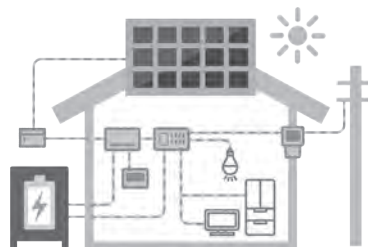
新規採用職員

稲葉 弘樹（収税課）	飯塚 大翔（友部消防署）
高橋 絵梨子（人事課）	井田 大翔（笠間消防署）
森 風（農政課）	廣瀬 将人（友部消防署）
中西 朝香（農政課）	長澤 春樹（笠間消防署）
角田 結菜（社会福祉課）	中島 魁終（笠間消防署）
西村 拓真（健康医療政策課）	藤咲 真成翔（岩間消防署）
保坂 百映（いづも福祉課）	森田 共一（友部消防署）
前川 華凜（保険年金課）	鈴木 莉玖（笠間消防署）
大内 香穂（観光課）	大津 智子（こども育成支援センター）
西川 和奏（学務課）	吉田 琳湖（総合支援コーディネーター）
菅谷 斗夢（高齢福祉課）	山田 敏晴（学務課）
倉持 悠弥（資産経営課）	山田 敏晴（学務課）
清水 美月（税務課）	山田 敏晴（学務課）
来栖 龍一（建設課）	山田 敏晴（学務課）
亀井 紗菜（地域包括支援センター）	山田 敏晴（学務課）

3月31日付退職者

小松崎 宏	飯村美奈子
磯野 浩宣	町田 健一
中村 浩一	安見 稔
柏崎 泉	白井 宣男
松岡 進一	堀内恵美子
持丸 公伸	秋山 隆
飯島 慎一	飯田 弘子
飯島 由美子	吉成美津子
後藤 弘樹	木下 知香
蘭部 恵一	前田 剛志

問 人事課（内線551）



創エネ・省エネに関する支援メニューのご紹介

令和7年度の創エネ・省エネに関する市と国の支援メニューをご紹介します。エネルギーの自給自足や省エネルギー化を行うことで、環境にやさしいだけでなく、光熱費を削減し、災害に強い暮らしができます。新築やリフォーム・車の購入などを検討している方は、ぜひご活用ください。

【市の支援】



笠間市住宅用太陽光発電・蓄電システム設置費補助金

太陽光発電システム：最大8万円
蓄電システム：最大15万円



笠間市笠間焼作陶事業者太陽光発電・蓄電システム設置費補助金

太陽光発電システムと蓄電システムあわせて：最大700万円



置き配バック

(先着200個)

環境政策課窓口で販売：2,200円/個

※夏ごろ販売開始予定です。詳細が決まり次第、広報かさまお知らせ版などでお知らせします。



市の支援

問 環境政策課（内線125）

【国の支援】



子育てグリーン住宅

支援事業

新築住宅：最大160万円
リフォーム：最大60万円



先進的窓リノベ

2025事業

断熱窓設置：最大200万円



給湯省エネ

2025事業

高効率給湯器の設置：最大20万円



賃貸集合給湯省エネ

2025事業

既存賃貸集合住宅におけるエコジョーズ等取替：最大7万円



クリーンエネルギー自動車購入等補助金

EV※1：最大90万

軽EV・PHEV※2：最大60万

FCV※3：最大260万



クリーンエネルギー
自動車購入等補助金

※1 電気自動車

※2 プラグインハイブリット車（外部充電可能な電気とガソリンで走る車）

※3 燃料電池自動車（水素などを燃料として走る車）

住宅省エネ
2025キャンペーン



問 住宅省エネ 2025 キャンペーン補助事業
合同お問い合わせ窓口 TEL.0570-022-004
(午前9時～午後5時)

問 一般社団法人 次世代自動車振興センター TEL.0570-001-136（平日：午前10時～正午、午後1時～4時）

※予算がなくなりしだい終了。制度の適用には条件があります。また、今後内容が変更になる場合があります。

なお、本ページは、すべての支援メニューを紹介するものではありません。

かさまのれきし

第83回



浄信筆「恵信尼」肖像および遺書



恵信尼の宝篋印塔

JR水戸線稲田駅の南方三〇〇メートルほどのこんもりとした森に玉日廟があります。ここは親鸞の妻恵信尼の墓所とされています。恵信尼は長らく京都の九条関白兼実の娘である玉日姫と同一人物とされていましたが、今では越後介三善為教の娘であることがわかり別人とされています。親鸞が承元元年（一二〇七）に後鳥羽上皇の念仏停止令に触れて、越後国に流罪

稲田大古山木崎台の玉日君御本廟

おおごやま

たまひぎみごほんびよう

に処せられた際に恵信尼は越後に同行しました。五年ほどで流罪が解かれてから、信濃善光寺に参拝し、上野国佐貫、下野国を経て、常陸国下妻に滞在、その後、笠間の庄司基員のもとに草鞋を脱ぎ、さらに稲田頼重（宇都宮頼綱弟）の援助を受け、黒木の草庵（西念寺の辺り）に居住しました。親鸞は稲田を拠点として、常陸国北部、鹿島・鉾田方面、利根川流域、霞ヶ浦流域、下野国などに他力本願、阿弥陀信仰を説いていました。元仁元年（一二二四）には、浄土真宗の經典『教行信証』を著しました。

親鸞は、嘉禎元年（一二三五）頃京都に帰ったとき、末娘覚信尼が付き添いました。恵信尼は稲田草庵に残り、子育てをしながら親鸞の教えを伝え、弘長二年（一二六二）十一月、親鸞が九十歳で没した時、弟子に命じて遺骨を稲田草庵に持ち帰り、お骨堂にお守りしました。その後、恵信尼は父から譲られた越後国の莊園に子どもたちと移住しました。親鸞の没後、末娘覚信尼に手紙を送っていて、召使の少女の譲渡のことや親鸞の思い出、晩年の新潟での生活など十通の手紙が、大正年間に西本願寺倉庫から発見され話題になりました。

大正二年（一九一三）、恵信尼を信奉する大谷派婦人懇話会が西念寺の南一キロメートルほどの地に「玉日君御本廟」の石柱を建立しました。柘植の参道を進み玉日廟の山門をくぐると参拝所があり、その奥に瑞垣に囲まれた宝篋印塔が菩提樹を背に立っています。参拝所の床はきれいに磨かれ、花も飾られています。清々しい気分になります。壁には浄信筆の「恵信尼」肖像と遺書が掲げてあり、恵信尼の命日には、その遺

書が奉読されています。

境内にはカシやイチヨウなどの大木があり、冬は落ち葉の清掃が大変です。その掃除や樹木の剪定を長年務めてこられたのが根梨敏明・照子夫妻です。剪定は五年ほど前に亡くなられた敏明さんが担当し毎日の仕事にさ



玉日君御本廟

も三本ありましたが、松くい虫の被害により失われ、境内に「三老松の碑」が残るのみです。敏明さんは、玉日廟の見学者に、「恵信禅尼御本廟由緒記」を配り境内の案内もされていました。戦前から戦後にかけて西念寺や玉日廟の見学者が多くみられました。また、境内には「恵信禅尼玉日子碑」があります。撰文は小栗栖香頂、書は南条文雄です。さらに、江戸末期の吉原の遊女の墓が三基あります。遊女の間に恵信尼講があり、恵信尼信仰が強かったものと思われれます。恵信尼が女性の強い味方だったのでしょうか。

恵信尼は文永五年（一二六八）九月十八日に没したとされています。新潟県上越市の米増に恵信尼の墓所があります。稲田西念寺には、恵信尼は稲田で亡くなり、木崎台で荼毘に付され、ここに廟を作ったとの伝えもあります。稲田の地は親鸞と恵信尼とのつながりが残る貴重な土地です。これらの遺跡を大切に後世に伝えていきたいと思っています。

（市史研究員 南 秀利）

問 生涯学習課（内線 382）

かさま TEL.0296-72-5046
X(旧ツイッター) @kasama_klib
ともべ TEL.0296-78-1200
X(旧ツイッター) @tomobe_klib
いわま TEL.0299-45-2082
X(旧ツイッター) @iwama_klib

4月の休館日 7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)全館
24日(木)笠間・岩間、30日(水)友部

5月の休館日 7日(水)・12日(月)・19日(月)・26日(月)全館、
28日(水)友部、29日(木)笠間・岩間



☆ゴールデンウィーク期間中の開館時間のお知らせ

4月26日(土)から5月6日(火・振)までの開館時間は、全日午前9時から午後5時までです。
※期間中の休館日 4月28日(月)・5月7日(水)全館、4月30日(水)友部図書館

☆電子図書館を活用しよう

電子図書館は、パソコンやタブレット、スマートフォンなどを使って、電子書籍を借りたり返したりできるオンライン上の図書館です。

笠間市立図書館に利用登録があり、市内に在住・在勤・在学の方が利用できます。

電子図書館には、ほぼ毎月新しいコンテンツが追加されます。季節に合わせた特集コーナーや小説、レシピ本、ガイドブック、絵本、児童書など幅広い電子書籍が揃っています。

文字を大きくして読んだり、音声読み上げ機能を使用したり、生活スタイルに合わせて利用できます。また、試し読みの機能を活用すれば、気軽にいろいろな本に触れることもできます。

返却手続きをしなかった場合でも、期限を過ぎると自動的に返却されるので、返却忘れの心配がありません。

インターネット環境があれば、開館時間や休館日にかかわらず、いつでも利用することができる電子図書館を、ぜひご活用ください。

詳しくは、電子図書館ホームページの「ご利用ガイド」をご確認ください。



電子図書館ホームページ

笠間図書館

☆かさとしよかん謎とき倶楽部に参加しよう

「巻物を完成させるには、みんなの知識が必要なのだ」と図書館の古い道具に宿るつくも神からお告げがありました。

みんなも謎とき倶楽部の仲間になって謎をとき、巻物を完成させるのを手伝おう!! 毎月出題される謎ときに挑戦して正解すると、シールがもらえます。シールを8枚集めて、プレゼントをゲットしよう!

期 間：4月1日(火)

～令和8年3月31日(火)

対 象：小学生 参加費：無料

掲示場所：児童コーナー



友部図書館

☆ブックdeトーク開催曜日の変更について

本好きが集い、本でおしゃべりを楽しむブックdeトークの開催曜日に変更になります。

【変更前】奇数月の第4日曜日

【変更後】奇数月の第4土曜日

開催時間は午後1時30分で変更ありません。本の話聞くだけの参加もOK! お気軽にご参加ください。

令和7年度開催予定日

5月24日 7月26日 9月27日 11月22日

令和8年1月24日 3月28日

※開催日は図書館ホームページをご確認ください。

5月 各館の行事予定



かさま

◆おはなし会(0歳～3歳向け 午前11時～)

5月16日(金)

◆おはなし会(4歳～小学生向け 午後2時～)

5月11日(日)＜笠間語り部の会＞

5月18日(日)＜アイアイ＞

5月25日(日)＜はあととのはあと＞

◆ギャラリー

4月25日(金)～5月27日(火)

「パッチワーク&クレイアート」幾浦美智子

ともべ

◆おはなし会(0歳～3歳向け 午前11時～)

5月1日(木)、5月15日(木)

◆ギャラリー

5月13日(火)～5月25日(日)

「竹はり画展示」竹真会

◆ブックdeトーク(一般向け)

5月24日(土)午後1時30分～3時

いわま

◆おはなし会(0歳～3歳向け 午前11時～)

5月8日(木)

*場所:岩間子育て支援センター くりのこ

◆おはなし会(4歳～小学生向け 午後2時～)

5月10日(土)＜めだかクラブ＞

5月17日(土)＜ハッピーまるん＞

5月24日(土)＜おはなしの会サルビア＞



ダイバーシティ笠間を目指して

笠間市は、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向などにかかわらず一人ひとりが尊重され、多様な人たちが活躍できる「ダイバーシティ社会」の実現を目指しています。

ダイバーシティ社会の実現に向けて笠間市では
「意識の醸成」「職場や生活環境の整備」「広い視野・多様な価値観を持つ人材の育成」
の3つの方針をいばらきダイバーシティ宣言に登録し、取り組みを進めています

問 総務課（内線 132）



技術と多様性で挑む 女性が創る明日のものづくり

団体名：サンエツ工業株式会社
所在地：笠間市押辺 2109-11
事業：精密プラスチック製品
製造

宣言を行ったきっかけ

弊社の従業員は226名ですが、そのうち女性従業員の割合は6割を占めています。ダイバーシティの取り組みは、弊社の企業理念と相通じるものがあり、ますます意識を高めるきっかけになると考え宣言させていただきました。

具体的な取り組み

本人の希望を尊重した働き方ができるよう、女性管理者10%を目標に教育を進めています。

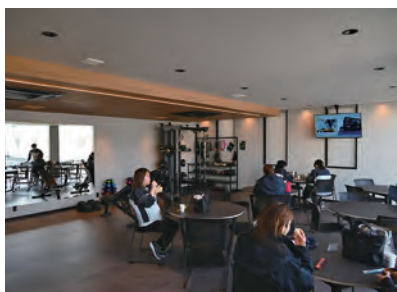
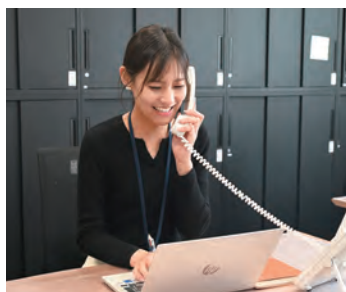
また、敷地内に「アイディアがひらく第3のスペース」としてS Garden（食堂、カフェ、コワーキングスペース、トレーニングジム、ミーティングルームを兼ねた建物）を増築し、従業員同士の親睦を深めるのみならずお客さまとのコミュニケーションがはずむ空間を実現しました。

工場内は24時間空調管理の徹底・LED照明を搭載し、明るく、働きやすく、地球にも優しいを実現する職場環境となっています。

今後について

女性のみならず、男性への産休育休取得を積極的に推奨していきます。

また、新たな価値を創出できる人材育成のために、社内外への教育を実行します。地域住民や従業員のニーズに即し、前例のないことにも積極的に取り組むことにより、自然と社会やお客様から求められる企業がつくられていくものだと考えています。





家族と一緒に囲む食卓で
試してみたいレシピを
笠間市ヘルスリーダーの会
が紹介します。

肉巻きキャベツのレンジ蒸し

●材料（4個分）

豚肉ロース薄切り	4枚
キャベツ（せん切り）	60g
人参（せん切り）	30g
ミニトマト	4個
塩・こしょう	各少々



●作り方

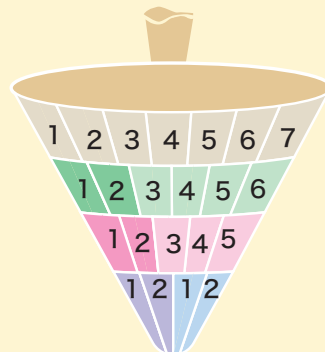
- ①キャベツ、人参をせん切りにし、4等分にする。
- ②豚肉を縦長に広げ、塩・こしょうをふる。その上に①のをせ、手前からくるくると巻いていく。
- ③耐熱皿に②を並べて入れ、600Wで2分加熱する。
- ④③を皿に盛り、ミニトマトを添えます。
- ⑤お好みでポン酢やドレッシングをつけてお召し上がりください。

●栄養成分（4個分）

エネルギー	320kcal	炭水化物	5.1g
たんぱく質	19.0g	食物繊維	2.2g
脂質	22.4g	食塩相当量	0.3g

※食塩相当量にソースは含まれていません

…… 食事バランスガイド ……



主食（ごはん、パン、麺）	0sv
副菜（野菜、きのこ、いも、海藻料理）	2sv
主菜（肉、魚、卵、大豆料理）	2sv
牛乳・乳製品	0sv
果物	0sv

詳しくは [食事バランスガイド](#) [検索](#)

一緒に活動をしてみませんか？

かさま食彩を担当している「笠間市ヘルスリーダーの会」は、地域の方に「食」を中心とした健康づくりを進めるボランティア団体として活動しています。一緒に活動をしてくれる方を募集しています。興味のある方、ご連絡をお待ちしております。

ヘルスリーダーの会とは

詳しくは、右の二次元コードからご覧ください。



ヘルスリーダーの会とは

3 株式会社レジデンシャル不動産と 協定締結

| 2/3

笠間市と株式会社レジデンシャル不動産は、「持続可能なまちづくりに向けた連携協定」を締結しました。

この協定は、相互の資源やノウハウを活用し、人口減少を背景にしたさまざまな課題に協力して取り組んでいくことを目的に締結したもので、今後は空き家などの既存ストックの利活用による経済活性化、地方創生を推進する人材育成などの分野での連携が期待されます。



(左から) (株)レジデンシャル不動産 内田 廣輝代表取締役、山口市長

4 土木技術者女性の会から 絵本が寄贈されました

| 2/13

一般社団法人土木技術者女性の会から市に絵本が寄贈されました！

今回の寄贈は、昨年7月に「ドボジョ」こと、県内の女性土木技術者の皆さんが児童・生徒に土木などの理工系分野に関心をもってもらおうと市内でイベントを開催した取り組みの一環です。

一般社団法人土木技術者女性の会東日本支部の沼田 直子副支部長、一般社団法人茨城県建設業協会建女ひばり会の阪口 美香副会長から、道路や橋などができる様子が分かりやすく解説されている大人気絵本「だんだんできてくるシリーズ」が市長に手渡されました。

寄贈された絵本は、友部図書館・岩間図書館で大切に活用させていただきます。

ご厚意に心から感謝します。



(左から) 笠間図書館 小谷館長、山口市長、
(一社) 土木技術者女性の会東日本支部 沼田副支部長、
(一社) 茨城県建設業協会建女ひばり会 阪口副会長



1 4年連続で笠間市が スポまち長官表彰を受賞

| 1/23

「スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰」(通称「スポまち！長官表彰」)に笠間市が4年連続で選出され、三田共用会議所(東京都港区)で開催された表彰式に山口市長が出席しました。

この表彰は、スポーツの力を地域の諸課題の解決につなげるようなスポーツ・健康まちづくりに取り組む自治体をスポーツ庁長官が表彰するもので、2021年から行われています。

毎年異なる内容で選出され、今回は「『アーバンスポーツのまち かさま』の新たな挑戦～KASAMA Breakin' Project」と題して、プレイキンの体験機会の創出や、プレイキンに興味を持った子どもたちがスクールに通える環境を整えるなどの取り組み全体が評価されての受賞となりました。



スポーツ庁 橋場 健審議官(写真左)から山口市長へ賞状が授与されました

2 みんなで守ろう文化財 ～文化財防火デー～

| 1/24

1月26日の「第71回文化財防火デー」に合わせ、笠間稲荷神社で防災訓練が実施されました。

稲荷神社職員による避難訓練の後、笠間消防署と地元の消防団(第12分団)による拝殿への一斉放水が、参拝者の皆さんが見守るなか行われました。

貴重な文化財を、皆さんと一緒に守っていきましょう。



一斉放水の様子

3

自治功労者表彰を授与

| 2/6

令和6年度茨城県市長会自治功労者表彰式が茨城県市町村会館で行われ、笠間市から永井のり子さんと飯村茂さんが表彰を受けました。

■永井のり子さん

平成12年に茨城県里親制度に登録。さまざまな事情で家族と離れて暮らすこどもを自分の家庭に迎え入れ、24年間にわたり多くのこども達の成長を見届け、児童福祉の増進に貢献しました。

■飯村茂さん

市農業委員として、27年にわたり地域農業振興に尽力。平成16年からは青少年相談員として青少年の非行防止、健全育成活動に取り組まれました。平成22年からはエコフロンティアかさま監視委員会の委員に就任し、平成24年からは同委員会委員長として尽力し、14年にわたり市の生活環境保全に貢献しました。



(左から) 山口市長、永井さん、大井川知事、飯村さん

4

日本ウェルネス高校女子バレーボール部の皆さんが活動を報告

| 2/10

日本ウェルネス高等学校女子バレーボール部の皆さんが、山口市長を表敬訪問しました。

女子バレーボール部は、1月に行われた「令和6年度茨城県高等学校男女バレーボール新人大会」で優勝。また、同校3年生の杉尾華さんが県最優秀選手に選ばれたほか、多くの選手が県優秀選手などに選ばれました。

山口市長は「県新人大会の優勝おめでとうございます。また、優秀選手などに選ばれたことを糧に今後も頑張ってください」とエールをおくりました。

今回の素晴らしい成績、おめでとうございます。

これからも応援しています。



日本ウェルネス高校女子バレーボール部の皆さん

1

絵はがきコンクールで友部小が最優秀賞

| 1/22

友部小学校4年生の児童116名が「第21回手づくり絵はがきコンクール」団体の部で見事「最優秀賞」に選ばれ同校で表彰式が行われました。

このコンクールは、全国の小学生を対象に、紙に親しみながらリサイクルの大切さを学んでほしいとの願いから、日本製紙連合会が毎年開催しているもので、牛乳パックなどから手づくりではがきを作り、「夏の思い出」というテーマで絵を描くものです。

表彰式では、日本製紙連合会の小川恒弘理事長から代表児童へ賞状と記念品が手渡されました。

受賞おめでとうございます。



友部小学校4年生の皆さん

2

地域おこし協力隊員が活動報告

| 1/28

笠間市地域おこし協力隊員たちの活動報告会が友部公民館の大ホールで行われました。

隊員6名のうち、高山健さん・三上紀子さん・大島実さんの3名が令和6年度をもって卒業となりました。

隊員たちの活動は、任期中はもちろん、退任後も続いていきます。

皆さんの温かい応援をよろしくお願いします。



報告会の様子

第44回
笠間の
陶炎祭
ひまつり

2025年4月29日〔火・祝〕
— 5月5日〔月・祝〕 —

開催時間／午前9時—午後5時

会場／笠間芸術の森公園イベント広場



入場料金

1日 500円

18歳以下無料（高校生まで）
障害者無料（付き添いの方1名含む）
※入場料の一部は、笠間焼振興のために
活用させていただきます。

URL <https://www.himatsuri.net>

主催：笠間焼協同組合 後援：茨城県、笠間市、笠間市教育委員会、（一社）笠間観光協会

事務局：笠間焼協同組合 〒309-1611 茨城県笠間市笠間 2481-5 TEL 0296-73-0058 FAX 0296-73-0708 <https://kasamayaki.or.jp>

【企画展】
ぐい呑み1000個展 選んで使って美味しいカップ展
ぐんで飲んで味わえる 野点 小学生土面フェスティバル
選んで飲んで味わえる 野点 小学生土面フェスティバル
笠間市合併20周年記念ライブ 夜まつり&ライブ
台湾鶯歌産地開放日海外交流展



ひまつり 検索



人口と世帯数

常住人口3.1現在
()内は前月比較

●人口：70,564人（-36人）
男：34,671人（-26人）
女：35,893人（-10人）
●世帯数：30,149世帯（+31世帯）
●2月の出生者：21人
●2月の死亡者：72人

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。お問い合わせは秘書課（内線225）まで。
○市ホームページでは、行政・災害などの
さまざまな情報をお届けしています。

<https://www.city.kasama.lg.jp/>



令和7年4月3日発行



マチイロ
広報かさまがスマート
フォンで読めます



ebooks



マチイロ

